

ほけんだより

平成 21 年 10 月 19 日 (月)

寒河江市立南部小学校 保健室

陵南学区で インフルエンザ流行拡大

さらに注意していきましょう！

今日の朝の時点で、本校でインフルエンザにかかっている出席停止の人は2人です(4の1をのぞく)。ただし、朝、熱があつて受診中の人もいますので、その結果インフルエンザ罹患者が増えることも考えられます。



陵南中学校では、先週より学級閉鎖のクラスが多くなり、この土日にさらに拡大、本日より1週間学校閉鎖の措置をとっています。

他にも陵南学区、陵東学区の小学校で先週よりインフルエンザにかかる人が出ています。

今後も、兄弟やスポ少の中で感染することが多くなると考えられます。お子さんの状態を注意深く観察したり、熱をこまめにはかるなど注意が必要です。

* お願いします*
インフルエンザの症状がある場合は、できるだけ早めに受診し、すぐに結果を報告してください。学級閉鎖など迅速な対応が必要になります。



ちょっとおかしな
というときは
むりせずに・

毎朝の検温をお願いしておりますが、引き続きよろしくお願ひします。

その際、次のことに留意してください。

- 毎日、同じ時刻に測定し、いつもより高いというときは、症状などをみていただき、登校前にもう一度はかってみましょう。
- 朝の時点で 37.3℃以上の時は、登校をひかえ、熱が上がらないか家で様子を見てください。(校医の先生より、異常の目安になると指導を受けています。)
- 兄弟や家族でインフルエンザにかかっている人がいる場合、普段の熱より高い場合、あるいは熱がなくても咳がでるような場合、体がだるいというときは、登校をひかえ、家で休養するようにしましょう。

インフルエンザにかかってしまったら

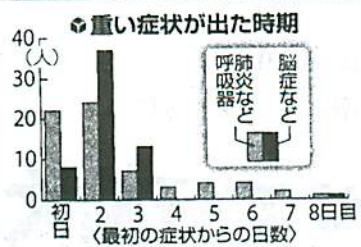
- ◇ すぐに学校、または担任に連絡をしてください。
- ◇ 学校は出席停止となります。熱が下がってから2日たつまでとなっていますが、お医者さんに「一週間しっかり休んでなおしましょう」といわれることが多いようです。お医者さんの指示にしたがってください。
- ◇ 先月配布いたしました「自宅療養の手引き」を参照に、ご家族の方も感染しないようご注意ください。
- ◇ インフルエンザ脳症や肺炎に気をつけましょう。意識が混濁していたり、呼吸困難になっているときはすぐに救急車をよびましょう。(裏面の新聞記事もごらんください)



<インフルエンザの症状>

- のどの痛み
- コンコンというかわいた咳
- 悪寒、全身倦怠感(だるい)
- 38℃~40℃の熱(個人差あり)
- 関節など全身の痛み
- 鼻水

新型インフル



「経過があまりに速く、病院に運ばれた時は受け答えができず、薬も飲めない状態だった」。新型インフルに感染して14日に死亡した兵庫県西宮市の女児(8)。記者に説明した市保健所長は顔を曇らせた。11日は微熱、12日朝に高熱が出て、夕方には急変。脳症に加えて胃腸からも出血



新型インフルエンザの流行拡大に伴い、重症化する患者も特に子どもの間で増えている。新型インフルに特有の症状は何なのか。重症例の傾向を分析するとともに、19日から始まるワクチン接種の注意点を紹介する。(科学部・高田真之、大阪科学部・矢沢寛茂、竹内芳朗、本文記事一面)

重症化 小児が突出

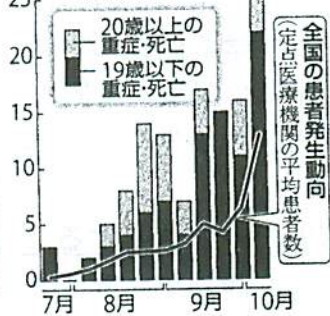


新型インフルエンザワクチンは、まず医療従事者から接種する(先月17日、三重県内の医療機関で行われた臨床試験)代表撮影

◆重症・死亡例の年齢層と重い症状の種類(重複あり)

年齢層	患者数	うち死亡	呼吸器	脳症	出血	その他
6歳以下	34	3	18	19	1	2
7~14歳	56	3	24	37	4	2
15~19歳	4	1	1	3	0	0
20代	3	2	1	0	1	2
30代	5	2	4	0	1	2
40代	10	4	8	1	2	2
50代	5	1	5	0	1	0
60代	5	4	4	0	2	0
70代以上	7	7	7	0	0	0
計	129	27	72	60	12	10

◆週ごとの重症・死亡例の報告数



急変、予測できず

し、多臓器不全で息を引き取った。同じ週に東京で4歳男児、名古屋で16歳男性、大幅に増えているのは、小学

生と、その前後の年齢層。重症・死亡例でも、子どもの増加が目立つ。17日まで公表された重

症例129人(うち死亡27人)を読売新聞で集計分析したところ、14歳以下が90人(70%)を占めた。

重い症状は子どもの場合、脳症と、肺炎など呼吸器症状の二つが大半。大人では呼吸器が中心だ。ただし心筋炎や脳血管障害など

循環器や出血の症状も、子どもと大人計12人で見られた。全体としての特徴の一つは、早期からの重症化が多いこと。脳症は2日目以降も多く、3日目までがほとんど。呼吸器症状は初日と2日目が多いが、数日たっ

ワクチン接種 Q&A

肺炎球菌ワクチン再接種を厚生労働省が承認。厚生労働省は18日、肺炎球菌ワクチンについて、一回目の接種から5年程度経てれば再接種を認めること

Q ワクチンを接種すると感染はしないのですか?
A 感染予防はできないが、感染時に重症化を抑える効果が期待されている。

Q ワクチンは製造分から順次出荷するため、医療従事者、妊婦と基礎疾患がある人など重症化する危険性が高い人から順番に接種する。

Q 基礎疾患とは?
A 心臓や呼吸器、腎臓、神経(筋)、血液の慢性疾患、糖尿病、肝硬変、抗がん剤などを使用している。

Q 接種時の注意点は?
A 接種した人が受けてよい? した人は受けてよい?

Q 発熱がある場合などは接種できない。持病がある人の中でも免疫が極度に落ちている場合、医師の判断で接種しない場合がある。

Q 副作用は?
A 季節性ワクチンの場合、重い副作用は100万人に1人の割合で起きるとされる。頭痛や腕が赤くはれる程度だ。

Q 手続と費用は?
A 予約が必要で、費用(一回接種で3600円、2回接種で計6150円)は自己負担。持病がある人は、かかりつけ医が発行する優先接種対象者証明書、妊婦は母子健康手帳を医療機関に提示する。

月内にも医療機関リスト

Q ほかの注意点は?
A 高齢者はインフルエンザにかかると、重い肺炎になる危険性がある。専門家は新型、季節性の両ワクチンに加え、肺炎球菌ワクチンの接種を勧めている。

Q すでに感染して発症した人は受けてよい?
A すでに感染して発症した人は受けてよい? した人は受けてよい?

Q 接種した方がいい。
Q どこで接種する?
A 月内にも都道府県が医療機関リストを公表する見通し。季節性ワクチンを見る。優先接種対象者が通院のほかに、優先接種対象者が通院する産婦人科、透析クリニックなどでも実施する。自治体によっては保健所での接種も検討している。

とされた。だが、同ワクチンの効果は5年以上たつと低下する。海外などで4年以上の間隔を置けば、再接種は問題ないとの報告が出され、現在では欧米の多くの国で再接種が認められている。

発熱またはせきが出てから特に3日間ほどは、脳の症状である意識障害、異常言動、けいれんと、呼吸低下を示す息苦しさ、青い顔色などに、十分な注意が必要だ。

重症化するかどうかを予測する手だてはまたない。治療薬(タミフル、リレンザ)の早期投与も、重症化防止にそれほど高い効果は期待できないようだ。軽症の段階で発症後48時間以内に使っても重症になった人が34人(死亡8人)いた。

新型はすでに国内で300万人以上が発症したと見られ、重症化や死亡の率は季節性に比べ、現時点ではとくに高いわけではない。しかし押谷(東北大教授(ウイルス学))は「米国や豪州などの分析では若年から中年が重症患者の中心だが、日本では学童が突出して多い。十分な治療を受けながら、急速に悪化した例が多いのも気がかりだ」と指摘する。

て重くなる場合もある。ふだん健康だった人の重症化も気になる。せき、糖原病などの基礎疾患(持病)がハイリスクとされるが、該当するのは3分の1で、逆に全体の57%、未成年では71%が基礎疾患なし。20~40代も18人中、12人は特段のリスク要因がなかった。一方、50歳以上は17人中、14人にハイリスク疾患があり、死亡率が高かった。